



りんご・なし・いちご・すいかを守る 保護殺菌剤

アントラコール® 顆粒水和剤

- ・散布後すぐに植物の表面に付着し、病原菌の侵入を防ぎます。
- ・りんご・なしの主要病害、いちごの炭疽病、すいかのつる枯病・炭疽病に対して、優れた予防効果を示します。
- ・耐性菌発達リスクの低い薬剤です。
- ・耐雨性に優れています。



りんご



炭疽病



斑点落葉病



褐斑病



なし



黒斑病



いちご



炭疽病



すいか



つる枯病



アントラコール[®] 顆粒水和剤

農林水産省登録 第20145号

- 成分：プロピネブ……………70.0%
- 毒性：普通物（「毒物および劇物取締法」にもつく毒物・劇物に該当しないものを指している通称）

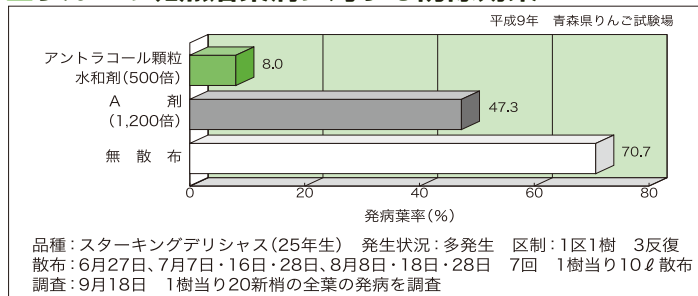
適用病害および使用方法

（2017年10月現在の登録）

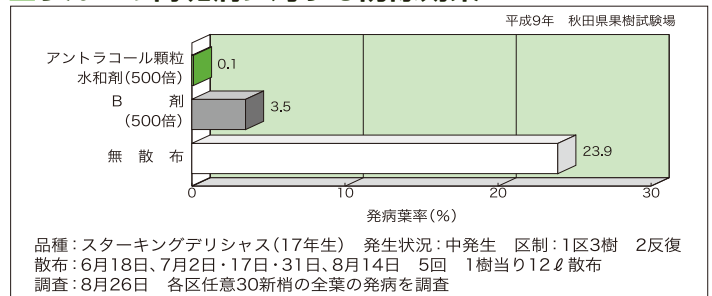
作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	10アール当たり 使用液量(L)	使用時期*	使用回数*		使用方法			
					本剤	プロピネブ				
なし	黒斑病	250	300~400	休眠期	1回	4回 (休眠期は1回)	散布			
	黒斑病、黒星病、赤星病 ニセナシサビダニ	500	200~700	45日	4回					
りんご	黒星病、斑点落葉病 黒点病、褐斑病 すす点病、すす斑病 炭疽病、輪紋病					150~300		仮植栽培期	6回	6回
	いちご					炭疽病		400~600	150~200	前日
すいか	つる枯病、炭疽病									

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤およびその有効成分を含む農業の総使用回数の制限を示す。

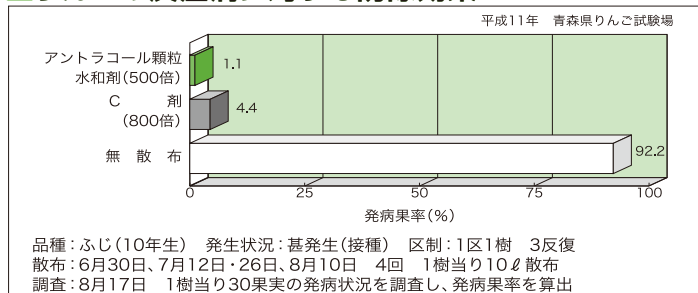
りんごの斑点落葉病に対する防除効果



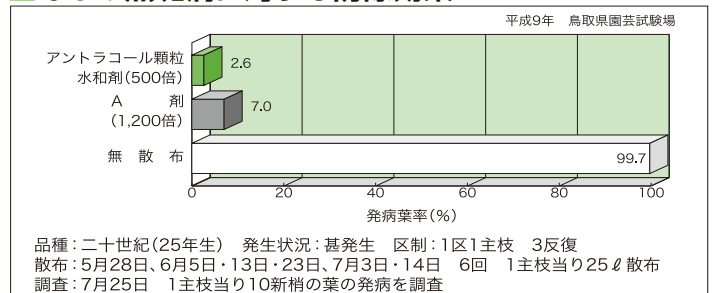
りんごの褐斑病に対する防除効果



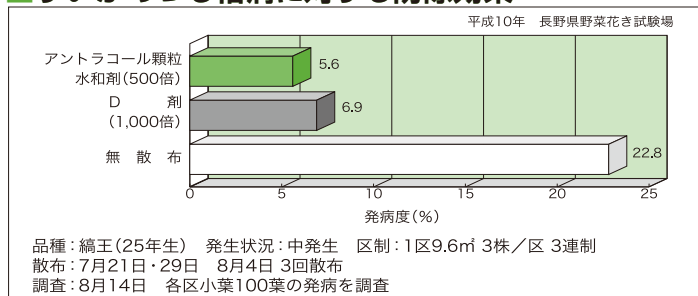
りんごの炭疽病に対する防除効果



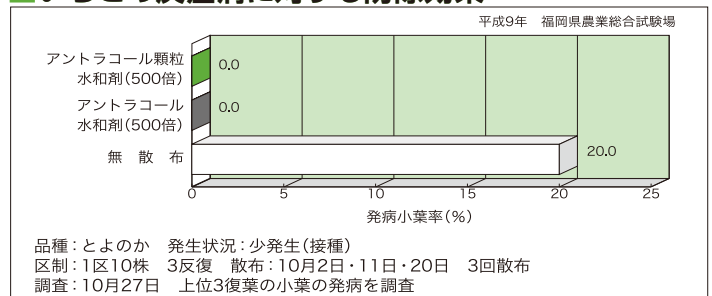
なしの黒斑病に対する防除効果



すいかのつる枯病に対する防除効果



いちごの炭疽病に対する防除効果



注意事項

- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布して下さい。
- 石灰硫黄合剤などアルカリ性薬剤との混用は避けて下さい。またボルドー液、銅水剤等銅を含む薬剤との混用および近接散布は被害を生じる恐れがありますので避けて下さい。
- りんごに使用する場合、落花10日後～20日後頃の幼果期に、各種乳剤と混用するとサビ果を生ずることがありますので、できるだけ避けて下さい。
- なしに散布する場合、新葉展開期(5月中旬頃までの)散布では、葉の色つきが遅れることがあります、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 蚕に対して影響がありますので、周辺の桑葉にはかからないようにして下さい。
- 粉末は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意して下さい。眼に入った場合には直ちに水洗して下さい。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。

- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意して下さい。
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼす恐れがありますので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用して下さい。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきって下さい。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないで下さい。また、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収して下さい。
- 火災時は、適切な保護具を着用し消化剤等で消化に努めて下さい。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。

- 使用前にはラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 www.bayercropscience.co.jp

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00
土・日・祝日を除く

第3版 (F-2043 17.10.JWT)